

## 令和4年度 青果物販売情勢について

令和4年6月9日（木）現在

### 【 野菜 】

#### <きゅうり>

低温により全体量は減少となったが、曇雨天から末端の荷動きも鈍かったことから、現状では流通在庫を抱えており保合での販売状況となっている。

@A 1,500円～

#### <いちご>

各産地出荷終盤で売り先を絞りながらの販売となっており、相場は保合となっている。

@2L、L 230円～

#### <えんどう類>

さやえんどうは、茨城県産は終盤のため減少し、福島県産もピークを過ぎて全体量は少ないが、荷動きの鈍さと今後東北遅場産地の増量を見据えて相場は保合となっている。

@A（露地）1,800円～

スナップえんどうは、相場は保合展開だが、さやえんどう同様に関東産終盤のため減少しており、後続の青森県、秋田県など東北産の入荷もまだ少なく不足感のある販売となっている。

@A（露地）1,800円～

#### <アスパラガス>

東北産の入荷量は少ないが、九州産夏芽が増量しており、今後も潤沢入荷が見込まれるため荷動きを止めない販売となっており、相場は保合となっている。

@AL 160円～

JAふくしま未来  
営農部園芸課